

(様式2)

本店扱い認定基準に対する営業所等の状況 (記載例)

認定基準(別紙1-1~3)の分類番号を記載する。

該当営業所：〇〇建設(株)〇〇営業所
住 所：
申請責任者：
電話、FAX：
E-mail：

(※ 以下の記載例を参考に記載してください。)

分類番号	基準 (別紙1-1~3の基準を転記する。)	当該営業所等の状況
基礎条件 1	営業所等の開設後、一定年数が経過していること。 納税の事実があり、営業実態が確認できること。	平成7年に開設し、27年が経過しています。 法人(市町村) 民税の納税証明書 (別紙1のとおり)
基礎条件 2	営業所等に自社社員が10名以上常勤しており、施工体制が整備されていること。	営業所に常勤する社員は、〇名です。(別紙2のとおり)
基礎条件 3	過去4年間に営業所等が申請業種の元請として県工事の施工実績があること。(担当した技術者が営業所等に在籍していた者であること)	実績のわかる契約書の写し及び担当した技術者が等営業所の社員であることを証明する書類を添付します。(別紙3のとおり)
基礎条件 4	営業所等が申請した業種の入札参加資格を有すること。	※長野県が、令和7・8・9年度建設工事入札参加資格申請をもとに付与した資格を令和7年5月1日時点で確認します。
技術者 5	長野県に在住の主任(監理)技術者が2名以上常勤していること。	営業所に常勤する主任(監理)技術者は、〇名です。(別紙 5 4のとおり)
技術者 6	長野県に在住する舗装施工管理技術者(1級又は2級)が常勤していること。	営業所に常勤する舗装施工管理技術者は、〇名です。(別紙 6 5のとおり)
機械力 7	自社名義又は長期リースの機械を営業所等において保守・管理していること。	自社名義又は長期リースの機械は、別紙 7 6のとおりです。
専門性 8	営業所等のある建設事務所管内にアスファルトプラントを所有していること。	自社所有のアスファルトプラントは、別紙 8 7のとおりです。
貢献性 9	令和4、5、6年度のいずれかに営業所等のある建設事務所管内で県又は市町村の除雪業務を受注していること。	令和〇〇年度に〇〇市町村の除雪業務を受注しています。(別紙 9 8のとおり)
	令和4、5、6年度のいずれかに長野県土木施設小規模補修当番の登録、又は小規模維持補修工事等に係る施工体制確認型契約を締結していること。	令和〇〇年度の小規模当番に登録しています。(別紙 10 9のとおり) 現在は登録していませんが、 令和(8 or 9)年度の当番に申請します。

[添付書類の例]

- 別紙1：営業所登記簿の(写)、公的機関との契約書の(写)(営業所の存在がわかるもの)、社史等、及び**納税証明書**
- 別紙2：社員名簿、住民票・健康保険証の(写)
- 別紙3：申請業種に係る営業所等の施工実績を確認できる契約書、入札公告、工事内訳書等の(写)、当時の社員名簿
- 別紙4：**令和7・8・9年度建設工事入札参加資格申請書の(写)**
- 別紙~~5~~4：主任(監理)技術者一覧表、資格取得証の(写)
- 別紙~~6~~5：舗装施工管理技術者一覧表、資格取得証の(写)
- 別紙~~7~~6：機械一覧表、リース契約書の(写)、自動車検査証の(写)、標識交付証明書の(写)、自動車損害賠償責任保険証明書の(写)、償却資産明細表の(写)、保管場所の地図、写真、特定自主検査記録表など営業所において保守・管理していることわかる書類
- 別紙~~8~~7：アスファルトプラントの所有及び(共同所有の場合)出資比率のわかる書類の(写)、位置図、写真
- 別紙~~9~~8：除雪業務契約書の(写)
- 別紙9：土木施設小規模補修工事当番表の写し、小規模維持補修工事等に係る**施工体制確認型契約の契約書の写し**

※記載事項は、申請される業種の「本店扱い基準」に応じて適宜加除・修正してください。
※各別紙ごとに「インデックス」を付してください。